

☆次の日本語に合うような英文を作ってみよう。

① 私はピアノを弾きます。

⇒ I play the piano. 主語+動詞で一般動詞の基本形

② 私はピアノを弾くことができます。

⇒ I can play the piano. 主語+助動詞+動詞の原形 となり、一般動詞の前に can が入る。

③ 彼はピアノを弾くことができます。

⇒ He can play the piano. 主語は三人称単数だが、助動詞を使う時は一般動詞は原形となる。

☆次の英文の疑問文と否定文を作ってみよう。※の指示に従おう。

④ I can play the piano. ※疑問文は主語を you に変えて

疑問文( Can you play the piano? ) 助動詞の疑問文は be 動詞の時と同じく、主語と助動詞を入れ替える。

否定文( I can't play the piano. ) 助動詞の否定文は動詞の前に can't(can not)を置く。

⑤ He can play the piano.

疑問文( Can he play the piano? ) 主語が三人称単数の疑問文の時も、ルールは同じ。主語と助動詞を入れ替えるだけ。play にsは付かないよ！

否定文( He can't play the piano. ) 主語が三人称単数の否定文の時も同様。can't を一般動詞の前に置こう。

☆次の疑問文や否定文を基本形に戻そう。

⑥ Can you play the piano? ※主語を I に変えて

⇒ I can play the piano. 助動詞の疑問文は主語と助動詞が入れ替わっていたので、元に戻す。

⑦ He can't play the piano. ※「彼はピアノを弾きます」に変えよう(can は使わないよ！)

⇒ He plays the piano. He can play the piano.であれば和訳は「彼はピアノを弾くことができる。」となる。助動詞を使わない場合は、主語が三人称単数なら一般動詞にs、es をつけよう。